

第187回柏崎しんきん地区内経済指標

(平成23年10月)

柏崎信用金庫

1. 人口・世帯数動向

【単位：人、世帯、％】

地区別	人口			世帯		
	人数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
中心部	9,665	-0.42	0.15	4,097	0.91	0.12
東部地区	14,392	-0.07	-0.28	5,728	0.08	-0.36
西部地区	10,600	-0.51	-0.13	3,999	-0.14	-0.22
駅南地区	6,290	0.14	0.04	2,698	1.01	0.26
半田地区	3,635	0.30	-0.19	1,372	0.66	-0.36
横山地区	5,681	0.44	0.22	1,901	1.27	0.10
茨目・田尻地区	7,002	0.56	-0.04	2,375	1.19	-0.12
荒浜地区	5,051	-0.94	-0.01	2,022	-0.44	-0.14
その他地区	20,339	-1.59	-0.06	7,189	0.11	0.09
西山町地区	6,211	-0.70	0.17	2,135	0.47	0.09
高柳町地区	1,819	-4.61	0.00	823	-2.02	0.24
柏崎市計	90,685	-0.58	-0.04	34,339	0.33	-0.04
刈羽村	4,865	-0.49	0.24	1,574	1.22	0.12
小国地区（長岡市）	6,158	-1.92	-0.03	2,117	0.00	0.09
出雲崎町	5,080	-0.97	-0.03	1,803	-0.22	0.00
合計	106,788	-0.67	-0.02	39,833	0.32	-0.03

（資料出所：柏崎市、各市町村）

地域全体の人口動向は、前年同月比では引き続きすべての市町村・地区で減少しており、柏崎市で532人、0.58％、刈羽村で24人、0.49％、小国地区（長岡市）で121人、1.92％、出雲崎町で50人、0.97％とそれぞれ減少し、全体では727人、0.67％の減少となっている。また、前月比においても、刈羽村で12人、0.24％増加したが、柏崎市で38人0.04％、小国地区で2人、0.03％、出雲崎町で2人、0.03％減少したため、全体では30人、0.02％減少している。

一方、世帯数は、前年同月比では出雲崎町で4世帯、0.22％、減少したが、柏崎市で116世帯、0.33％、刈羽村で19世帯、1.22％と増加したことから、全体では131世帯、0.32％の増加となった。また、前月比においては、小国地区で2世帯0.09％、刈羽村で2世帯、0.12％増加したが、柏崎市で16世帯、0.04％、減少した結果、全体では12世帯、0.03％減少している。

2. 労働需給状況

【単位：人、倍、％】

	柏崎職安	新潟県	前年同月比		前月比	
			柏崎	県	柏崎	県
月間有効求人	1,323		23.87		0.45	
月間有効求職者	2,095		-3.32		0.00	
月間有効求人倍率	0.63	0.67	0.14*	0.09*	0.00*	-0.01*

*印は差し引き計算

（資料出所：柏崎公共職業安定所）

景気の同時指標である柏崎職業安定所管内の労働需給状況は、有効求人・求職状況（パートを含む全数）では、月間有効求人数が1,323人と前年同月比で255人、23.87％の増加となり、前月比でも6人、0.45％増加している。

月間有効求職者数は、2,095人と前年同月比で72人、3.32％の減少となり、前月比では増減なしとなっている。

以上の結果、月間有効求人倍率は0.63倍と前年同月比で0.14ポイント上回り、前月比では増減なしとなっている。なお、県平均0.67倍と比べると0.04ポイント下回っている。

また、新規求人・求職状況（パートを含む全数）については、月間新規求人数が518人と前年同月比で43人、9.05％の増加、月間新規求職者数が562人と前年同月比で51人、8.32％減少した結果、月間新規求人倍率は0.92倍となり、前年同月の0.77倍に比べて0.15ポイント上回っている。

3. 建築確認申請

【単位：件】

	当 月 の 申 請			平成23年度累計	
	件 数	前年同月比	前 月 比	件 数	前年同月比
一 般 住 宅（併用）	26	9	-4	245	75
共 同 住 宅	4	4	1	21	16
事 務 所	0	-1	0	4	0
作 業 所・工 場	1	1	-1	13	4
営 業 建 物	2	2	2	16	7
公 共 建 物	0	-1	0	1	0
そ の 他	1	-5	-1	50	-14
合 計	34	9	-3	350	88

(資料出所： 柏崎市建築住宅課)

建築確認申請の状況については、平成23年3月までは市受付分のみの集計でしたが、平成23年4月からは民間確認検査機関の受付件数を含む集計を掲載しております。なお、対前年同月比は平成24年3月分までは市受付分との対比となっております。当月の申請合計は34件と前年同月比で9件の増加、前月比では3件の減少となっております。なお、工種全体の申請内容は、新築が21件、増築が10件、改築が3件となっております。また一般住宅（併用）26件における市内・市外施工業者別の確認申請の状況は、市内施工業者が11件（うち新築5件、増築5件、改築1件）、市外施工業者が14件（うち新築9件、増築3件、改築2件）、未定が1件となった。

4. 電力使用量

【単位：口、kwh、%】

	契 約 口 数			使 用 量		
	口 数	前年同月比	前 月 比	使 用 量	前年同月比	前 月 比
電 灯	65,762	0.65	0.18	16,453	-3.55	-12.09
電 力	10,415	-2.59	0.07	38,106	-5.74	-10.73

(資料出所： 東北電力(株)柏崎営業所)

〔 電灯は、家庭・道路照明・一般器機等に100Vの電源。
電力は、工場・スーパー・モーター動力等主に200Vの電源。 〕

契約口数は、電灯が前年同月比で426口、0.65%の増加、前月比でも121口、0.18%と増加している。一方、電力においては、前年同月比で277口、2.59%減少したが、前月比では8口、0.07%増加している。

使用量は、電灯が前年同月比で606kwh、3.55%減少し、前月比で2,263kwh、12.09%減少している。一方、電力においても、前年同月比で2,323kwh、5.74%減少し、前月比で4,584kwh、10.73%の減少となっている。

5. ガス供給量・水道給水量

【単位：m³、%】

	ガ ス 供 給 量			水 道 給 水 量		
	供 給 量	前年同月比	前 月 比	給 水 量	前年同月比	前 月 比
家 庭 用	733,869	6.44	23.32	693,187	0.28	-7.85
営 業 用	133,881	-9.70	-28.54	117,354	-3.47	-13.17
工 場 用	704,163	3.81	-13.24	119,229	-12.77	-13.71
官 公 学 校 用	217,042	3.63	-38.85	77,401	-2.94	-12.27
そ の 他				51	10.86	-72.58
合 計	1,788,955	3.68	-8.21	1,007,222	-2.14	-9.58

(資料出所： 柏崎市ガス水道局)

柏崎地域でのガス供給量は、用途合計では前年同月比で63,558m³、3.68%増加したが、前月比では160,096m³、8.21%の減少となっている。用途別内訳を見ると、前年同月比では、営業用を除くすべての用途で増加しており、前月比では、家庭用を除くすべての用途で減少している。

一方、水道給水量においては、前年同月比で22,053m³、2.14%の減少となり、前月比でも106,798m³、9.58%減少している。用途別内訳を見ると、前年同月比で、家庭用、その他で増加しているが、前月比では、すべての用途で減少している。

6. 北陸自動車道利用状況

【単位：台、％】

	入 口			出 口		
	台 数	前年同月比	前 月 比	台 数	前年同月比	前 月 比
柏 崎	92,699	-2.18	5.73	95,287	-3.36	5.22
西 山	42,883	-2.26	6.55	39,404	0.12	7.79
米 山	23,147	0.76	13.73	21,515	3.06	10.37
合 計	158,729	-1.78	7.05	156,206	-1.65	6.55

(資料出所：柏崎市産業振興部観光交流課)

柏崎地域の物流指標となる高速道路出入口の交通量は、入口が全体では前年同月比で2,890台、1.78%減少しているが、前月比では10,461台、7.05%増加している。

一方、出口においても、全体では前年同月比で2,634台、1.65%の減少、前月比では9,605台、6.55%の増加となっている。

入口では、前年同月比で柏崎と西山インターが減少しているものの、前月比ではすべてのインターで増加している。一方、出口では、柏崎インターが、前年同月比で減少しているが、前月比では、すべてのインターで増加している。

7. 市内民間金融機関預金・貸出金残高

【単位：百万円、％】

	預 金			貸 出 金		
	残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
末 残	355,220	-0.90	-0.32	147,230	-1.23	-2.18
平 残	357,376	0.88	0.14	148,009	0.23	-0.01

預金は、末残が前年同月比で3,252百万円、0.90%減少となり、前月比でも1,161百万円、0.32%減少している。また、平残においては、前年同月比で3,127百万円、0.88%増加し、前月比でも504百万円、0.14%増加している。

一方、貸出金は、末残が前年同月比で1,840百万円、1.23%の減少となり、前月比でも3,286百万円、2.18%減少している。平残においては、前年同月比で344百万円、0.23%増加したが、前月比では27百万円、0.01%の減少となった。

8. 手形交換高

【単位：枚、百万円、％】

	枚数/金額	前年同月比	前 月 比
交 換 枚 数	26,756	10.67	-0.53
交 換 金 額	19,084	32.18	1.12
不 渡 り 手 形 枚 数	43	1,333.33	38.70
不 渡 り 手 形 金 額	126	7,036.62	382.99

(資料出所：長岡手形交換所)

当金庫が参加している長岡手形交換所における手形交換高は、交換枚数が前年同月比で2,580枚、10.67%増加したが、前月比では143枚、0.53%減少している。また、交換金額においては前年同月比で4,647百万円、32.18%増加しており、前月比でも212百万円、1.12%の増加となっている。なお、不渡手形は43枚、126百万円発生している。

法的整理（負債1,000万円以上）による県内企業倒産2件（前年同月6件、前月11件）、負債総額6億円（同15億円、同33億円）となっている。地区別では、下越地区で1件（新潟市1件）、上越地区で1件（妙高市1件）発生し、中越地区では発生していない。業種別は、製造業1件、販売業1件、となっており、倒産原因は、すべて販売不振となっている。

当月の企業倒産は、前年同月比では、件数で4件の減少となり、負債総額では9億円の減少となっており、前月比では件数は9件減少し、負債総額は27億円減少している。なお、負債総額10億円以上の大型倒産は発生していない。

県内倒産状況は、倒産件数、負債総額ともに前月比大幅減となり、ここ数ヶ月増加傾向にあつた法的整理による倒産は一旦落ち着いたかたちとなった。しかしながら、倒産動向は減少推移となっているとは言い難く世界的に不安定な経済情勢が続いており、引き続き倒産動向には注意を払う必要がある。